

### 第36回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会 四国大会 実施要項

1. 主 旨 四国サッカー協会は日本国内における女子のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学1年生以上の登録選手を対象とした国内で最も権威のある単独チームの大会として実施する。
2. 名 称 第36回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会 四国大会
3. 主 催 四国サッカー協会
4. 主 管 (一社) 香川県サッカー協会 女子委員会
5. 期 日 2014年10月4日(土)・5日(日)
6. 会 場 香川県営第2サッカー・ラグビー場(生島サブ)
7. 参 加 資 格
  - (1) (公財)日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。
  - (2) 上記(1)のチームに大会参加申込締切日(2014年9月26日)までに登録された2002年(平成14年)4月1日以前に生まれた選手であること。小学生は出場できない。  
また、中学生以下の選手だけの大会参加申込は不可とする。
  - (3) (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームから移籍することなく、上記(1)のチームで参加することができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。  
なお、選手は上記(2)を満たしていること。選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。  
※但し、予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームで再び同一大会に参加申込することはできない。
  - (4) 外国籍選手：5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
  - (5) 移籍選手：予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加申込することはできない。
8. 参加チーム数 四国各県より1チーム

## 9. 競 技 方 法 ノックアウト方式

- (1) 試合時間：90分（前・後半45分）
- (2) ハーフタイムのインターバル：原則として15分（前半終了から後半開始まで）
- (3) 試合の勝者を決定する方法（前記（1）記載の時間内で勝敗が決しない場合）  
準決勝まで：PK方式により勝者を決定する。  
決 勝 戦：20分（前・後半10分）の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により勝者を決定する。  
延長戦に入る前のインターバル：5分  
PK方式に入る前のインターバル：1分

## 10. 競 技 規 定 大会実施年度の（公財）日本サッカー協会競技規則による。

但し、以下の項目については本大会規定を定める。

- (1) 大会参加申込した最大30名の選手のうち各試合の登録選手は最大16名とする。
- (2) 交代できる人数は、競技開始前に登録した最大5名の交代要員の中から3名までとする。
- (3) ベンチ入りできる人数は最大11名(交代要員5名、役員6名)とする。
- (4) 本大会において退場を命じられた選手は本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律・フェアプレー委員会において決定する。
- (5) 本大会期間中に、異なる試合で警告を2回受けた者は、本大会の次の1試合に出場できない。
- (6) テクニカルエリア：設置する。  
戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。
- (7)：第4の審判員：任命する。
- (8) アディショナルタイムの表示：実施する。
- (9) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数：2名以内
- (10) 装身具：一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。

## 11. 参 加 申 込

- (1) 参加申込書に登録し得る選手数は30名を最大とする。
- (2) 参加申込みは所定の申込書を、期日までに下記申込場所宛に送付すること。
- (3) 申込締切日：2014年9月26日（金）必着

(4) 申込先：〒761-0104

高松市高松町1367-1

(一社) 香川県サッカー協会 女子委員会

「第36回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会 四国大会」係

12. 参 加 料 30,000円(申込締切日までに下記の口座に振り込むこと)  
百十四銀行 高松駅前支店 (普) 口座番号 0478517  
(一社) 香川県サッカー協会 女子委員会 会長 山下 憲一

13. ユニフォーム 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程による。  
但し、以下の項目については特に本大会用として規定を定める。  
(1) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については、正の他に副として、正と色彩(濃淡)が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。  
(2) シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。  
(3) ユニフォームのシャツが縞(縦縞も横縞も)の場合は、台地(白布地等)(縦30cm×横30cm位)に背番号を付け、判りやすくする事。  
(4) ユニフォームの色彩の参加申込締切日以後の変更は認めない。  
(5) ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。尚、会場によって広告掲出料が発生する場合は、チーム負担とする。  
(6) ユニフォームに他のチーム(各国代表・プロクラブチーム等)のエンブレム等が付いているものは着用できない。  
(7) ストッキングの上にテープ又は同様な材質のものを外部に着用する場合、着用するストッキングの色と同じものでなければならない。

14. 監督会議及び組合せ 日 時：10月4日(土) 9:00～  
会 場：香川県営サッカー・ラグビー場  
監督または代表1名は必ず出席すること。

15. 開 会 式 10月4日(土) 10:30～

16. 閉 会 式 決勝戦終了後行う。

17. 表 彰 優勝 表彰状・優勝杯 準優勝 表彰状

18. そ の 他 (1) 各試合の登録選手は選手証(写真貼付されたもの)、または電子登録証の写しを試合会場に持参すること。不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。  
(2) メンバー提出用紙は各試合開始30分前までに所定の場所に出場選手の選手証と共に提出すること。

- (3) 各試合競技開始時間の80分前にマッチコーディネーションミーティングを開催する。  
マッチコーディネーションミーティングにおいて両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の説明等を行う。  
(チームはユニフォーム正副一式を持参すること)
- (4) 大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
- (5) 大会要項に規定されていない事項については本大会実施委員会において協議の上、決定する。
- (6) 落雷等、自然災害の発生時においては、大会本部の判断により試合を中止とすることがある。中止された試合については再試合を原則とするが、別途定めるところにより、打ち切り試合とすることがある。
- (7) 試合中及び大会に関する負傷あるいは事故の処置は各チームで責任を持つものとする。主催側は一切責任を負わない。万一の場合に備えて各チームで傷害保険に加入しておくこと。
- (8) 本大会の優勝チームに全国大会の出場権を与える。
- (9) お弁当を希望するチームは申込用紙に必要事項を記入のうえ、参加申込書と同時に申し込むこと。(お茶付 1食 700円税込)
- (10) 主管協会連絡先：(一社) 香川県サッカー協会 女子委員会  
伊藤 寛子 090-1171-0748